

令和4年度薬学教育協議会・分析化学系教科担当教員会議 議事録

日時：2023年3月26日 12:30-13:30

会場：北海道大学保健科学院多目的室（HS1会場）およびZoomによるハイブリッド

出席者：全国薬学部において分析化学教育に携わる教員 104名（オンライン参加者含）

配布資料

1. 本間先生講演資料
2. 日本薬学会第144年会案内
3. 金属の関与する生体関連反応シンポジウム案内

議題：

1. 講演・話題提供

本間浩先生（北里大学名誉教授、薬学教育協議会 代表理事）より、「薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）について」と題して講演いただいた。＜学修事項＞を参考として＜学修目標＞を読み解き、各大学が独自のカリキュラムに具体化することが必要との説明がなされた。

2. 学会・シンポジウムの開催案内

- ・ 浜瀬健司先生（九州大学）より、33rd International Symposium on Pharmaceutical and Biomedical Analysis (PBA2023)@Ankara の案内があった。
- ・ 川原正博先生（武蔵野大学）より、金属の関与する生体関連反応シンポジウム@名古屋 日本微量元素学会学術集会@三鷹市の案内があった。
- ・ 穂山浩先生（星薬科大学）より、日本薬学会第144年会@横浜に関する案内があった。
- ・ 小川美香子（北海道大学）より、第35回バイオメディカル分析科学シンポジウム (BMAS2023)@札幌の案内があった。

次回世話人は、星薬科大学薬学部 薬品分析化学研究室 教授 穂山 浩 先生が担当する。

以上、議事の経過及び結果を明確にするため、本議事録を作成する。

令和5年3月30日

委員長 北海道大学 小川美香子